

日中科学技术交流協会

JAPAN-CHINA SCIENCE AND TECHNOLOGY EXCHANGE ASSOCIATION  
(JCSTEA)

中国人留学生研究奨励賞

2025

当協会は1977年12月、戦後の日中学術交流の再興に尽力された日本学術会議の有志を中心に設立されました。その原点は、1950年代半ばに遡り、国交回復以前から両国の学術的絆を築こうとされた先達の熱意と努力にあります。以来半世紀近くにわたり、日中間の友好と相互理解の促進に努めてまいりました。

この奨励賞は、東京大学名誉教授であり原子核理論の研究者として著名であった故・野上茂吉郎先生のご遺族からのご寄付を契機に、1987年度より設けられたものです。当時、経済的に厳しい環境下で研究に励む中国人留学生を支援するための顕彰制度として発足し、以後、諸先生、企業、会員の皆様からのご寄付により支えられながら、継続的に運営されております。

本賞は、単なる研究奨励の枠を超え、日中両国の長い学術交流の歴史と、それを支えてこられた多くの方々の志を受け継ぐものであります。これまでの受賞者は150名を超え、各分野で活躍を広げております。

## 募集要項

応募者の中から、選考委員会が3名以内の受賞者を選出し、研究奨励賞を授与、賞状および副賞10万円を受賞者に授与します。

# 応募資格

中国国籍の留学生で、博士学位請求論文に相当する水準もしくはそれ以上の水準の研究を行い、日本国内または国外の学会において2回以上の口頭発表を行い、それらを1篇以上の学術論文として公表している者、あるいは、学位取得後2年以内の者を対象とします。

博士学位請求論文の主たる指導教員、および同じ研究分野の研究者1名の推薦が必要です。

研究分野は特定しておりません。

## 中国人留学生研究奨励賞授賞者一覧

NO	年月日	名前	機関	身分	テーマ	奨励賞名		指導教官	出典 会報
1	1987/12/17	呉少勇	九大農学	博士3年	?	野上基金	1		56
2		陸太進	東北大理学	博士2年	?	野上基金	1		
3	1988/12/16	徐紀人	京大防災研	研修員	東アジア地域の地震発生機構と応力場の研究	野上基金	2	尾池和夫	58
4		呂 斌	東大	博士	日本における経済成長の段階別に見た工業立地, 原単位の動向に関する研究	野上基金	2		
5		鐘兆偉	東北大	博士(工)	ダイレクトドライブ式NCホブ盤の研究	野上基金	2		
6		李国平	東大	博士(工)	電子衝撃による希ガス原子の励起及び電離過程の電子エネルギー損失分光法及び真空紫外光法による研究	野上基金	2		
7		藩可君	横国大	博士(工)	生体内の電子伝達機構等の研究	野上基金	2		
8		胡 晓	東大	博士(理)	コヒーレント異常法による臨界現象の統計力学的研究	野上基金	2		
9		劉海峰	東大	博士(工)	半導体レーザーの非線形とダイナミック特性に関する研究	野上基金	2		
10	1989/12/18	林志翔	日大	博士	超高強度ポリマーセメント系複合体の開発	野上基金	3	大浜嘉彦	60
11		文忠民	筑波大学	博士	超高度電導薄膜の作成IEびその微細加工による量子干渉素子の作成	伏見康治	1	井国家成	
12		李明哲	長岡技科大	博士	鑄造加工の変形シミュレーション及びその結果による材料予測に関する研究	高度自動化	1	小林 勝	
13	1990/12/1	曹 荣	九大 農		?	野上基金	4		無し
14		陸曼皎	長岡技科大		?	伏見康治	2		
15		江偉華	長岡技科大		?	高度自動化	2		
16		季増民	工学院大		?	天田科技	1		
17		武高輝	千葉(工)		?	天田科技	1		
18	1991/12/20	趙軍	長岡技科大	修士	Hough変換を用いた円錐台形の検出	野上基金	5	袖山忠一	62
19		戴養生	埼玉大学	博士	イオン注入したフッ化物ガラス	野上基金	5	理研山口一郎	
20		其魯	東大(理)	研究員	鉄隕石中のMoの同位体存在比	伏見康治	3	増田彰正	
21		張敏燕	東大(工)	博士(工)	高効率高精度のPFM解析コード	高度自動化	3	矢川元基	
22		潘文霞	東大(工)	研究員	プラズマ焼結法	天田科技	2	吉田豊信	

143		丁 超			電通大情報工学	博士修了研究員	高効率化に向けた新型太陽電池の界面制御	日中科技	沈 青
144	2019/1/11	段 振剛			東北大量子エネ	博士修了中国核動力設計院研究員	燃料被覆管表面における自己修復機能の発現	日中科技	阿部 弘亨
145		Ayisulitan Maimaitiaili			千葉大理学生命地球生命	博士3年	中国新疆ウイグル自治区カシュガル地域における土地利用変化の解析	日中科技	近藤昭彦
146		林 昊昇	haoslin92@gmail.com		東大機械工	博士3年	新型有機太陽電池の研究開発	日中科技	丸山茂夫秘書寺尾妹子
147	2020/1/15	順 帥	gushuai@kigam.re.kr		東大システム創生	博士修了韓国地質資源研究員	リサイクルのためのターゲット材からの金属の抽出	日中科技	ドドビバ・ジョルジ
148		景曉蓓/雍旭	yongxuasahi@yahoo.co.jp tubakijob@yahoo.co.jp		電通大情報工学	博士2年	筋電義手のための適応関節機構を有する五指ハンドの開発	日中科技	横井浩史 姜銀来
149	2021/1/13	高 潤昇	yokoi@mce.uec.ac.jp GAO.Run-Sheng@nims.go.jp		筑波大数理物質	博士修了物材研ポストドク研究員	高性能リチウム蓄電デバイス用グラフェン材料開発	日中科技	唐捷
150		Xiafukaiti Alifu	xapkat_alip@chiba-u.jp		千葉大地球環境	博士修了任研究員	レーザー光の散乱に基づく大気エアロゾルと高散乱媒質中光伝搬の特性解析	日中科技	齋藤尚子
151	2022/1/10	李文揚	lwy341449996@hotmail.com		電通大情報工学機械知能	博士3年	ワイヤ干渉駆動を用いた人型ロボットの開発	日中科技	姜 銀来
152		張 政	1904918936zz@gmail.com		電通大情報工学研究科	博士3年	スズ (Sn) 系ペロブスカイト太陽電池の高効率化と耐久性向上に関する研究	日中科技	沈 青
153	2023/1/10	杜 兆陽	duzhaoyang@uec.ac.jp		電通大情報工学研究科	博士修了	車両・無人航空機を活用した災害時情報共有のための通信プロトコル、フェデレーテッド・ラーニングを用いた車両IoT情報処理基盤技術の研究	日中科技	策力木 格
154		李博	libo0910@g.ecc.u-tokyo.ac.jp	090 9531 9298 /	東大原子力国際専攻	博士修了	事故耐性燃料開発に向けたCr/Zr 合金界面の合成と微細組織安定性に関する研究	日中科技	阿部弘亨
155	2024/1/22	張雲程	zhangyc23@ssc.p.eititech.ac.jp	080-3529-1188	東京工業大学電子物理工学	博士修了	高い電力効率の無線送信集積回路の研究	日中科技	岡田健一
156		王欣峰	g19tka20@yamanashi.ac.jp	070-3356-9239	山梨大学大学院	博士課程在学中	Point-of-Interest (POI) 推薦に関する手法開発	日中科技	福本文代
NO	年月日	名前	メール番号	携帯電話	機関	身分	テーマ	奨励賞名	指導教官
157	2025/12/10	尹 謙	yin.meng.q3@dc.tohoku.ac.jp	080-3320-7279	東北大学大学院工学研究科	博士課程D2	歪み制御化学抵抗性ガスセンサーとその応用		鈴木 研

# 応募方法

応募書類を電子メールで送付：[award@jcstea.jp](mailto:award@jcstea.jp)

- ①申請書
- ②居民身分証コピーPDF
- ③業績要約：2000字以内のWord
- ④業績書：論文リスト、その他業績リスト
- ⑤主要な論文3篇のPDF
- ⑥推薦書（指導教員） A4一枚以内
- ⑦推薦書（推薦者） A4一枚以内

# ①申請書

2025年度 研究奨励賞申請書				
申請日		2025 年 月 日		
申請者	氏名 (漢字)			性別
	氏名 (英字)			
	生年月日	19 年 月 日	(満 歳)	
	出身地 (漢字)			
	来日年月日	年 月 日		
	現住所			
	電話 (携帯)		E-mail	
	所属機関			
	専攻 / 部署		学年 / 職名	
	学位論文 / 研究題目			
	学位授与機関		学位名	
	学位取得(見込)日	年 月 日		
	学歴 (高等学校以降)			
	職歴			
指導教員	指導教員氏名			
	所属機関			
	専攻 / 部署		職名	
	電話		E-mail	
推薦者	推薦者氏名			
	応募者との関係			
	所属機関			
	専攻 / 部署		職名	
	電話		E-mail	

募集締切：2025年9月30日

授賞式：2026年1月9日

[www.jcstea.jp](http://www.jcstea.jp)

[award@jcstea.jp](mailto:award@jcstea.jp)

奨励賞選考委員会委員長 須賀唯知